

◎ 展開する事業群(2-2-2)

基本目標	2	子どもが笑顔にあふれ、健やかに育つ環境づくり
施策目標	(2)	子どもの人権擁護の推進
基本施策分野	②	障がい児施策等の充実

事業名称	事業内容(細事業)	担当課	事業年度	22年度実績
京田辺市障害福祉計画	○各種障がい福祉サービスの給付 ・訪問系サービス ・日中活動系サービス ・居住系サービス ・補装具費支給事業 ・日常生活用具給付事業	障害福祉	H22～26	居宅介護:利用者14名・利用時間4,612時間 行動援護:利用者10名・利用時間2,610.5時間 短期入所:利用者19名・利用時間491時間 補装具:購入24件・修理11件 日常生活用具:68件
	○地域生活支援事業 ・相談支援事業 ・移動支援事業 ・日中一時支援事業	障害福祉		・相談支援事業(利用延べ件数10,020件。うち児童利用延べ件数469件) 移動支援事業:利用者53名・利用時間9199.5時間 日中一時支援事業:利用者413名(のべ)・利用時間9199.5時間
自立支援医療給付事業の推進	○自立支援医療給付事業の推進(再掲1-(1)-(5))	障害福祉	H22～26	自立支援医療(精神通院)受給者 37名
各種手当等の支給による支援	○特別障害者手当	障害福祉	H22～26	在宅の重度障害児・者の負担軽減を図るため、福祉手当の給付を行った。35人(児童)に支給。
	○各種援助・補助金による保護者負担の軽減 ・特別支援教育就学奨励費(再掲2-(1)-(7))	学校教育		・特別支援教育就学奨励金 小学校18人 528千円、中学校9人、229千円。
	○特別児童扶養手当(再掲2-(1)-(7))	こども福祉		受給者数:101名
	○市心身障害児童特別手当(再掲2-(1)-(7))	こども福祉		支給実人員:119名 総支給額:3,259,200円
発達相談指導員による発達相談	○発達相談指導員による発達相談(再掲1-(1)-(1)、1-(2)-(1)、2-(1)-(2)、2-(3)-(2))	こども福祉	H22～26	実88人(のべ106人)幼稚園9園 巡回発達相談 年中児発達サポート事業の開始 公立3保育所91人実施
障がい児保育・教育等の推進	○障がい児保育の実施(保育所での保育に欠ける障がいのある児童の受け入れ)	こども福祉	H22～26	40人
	○障がいのある児童の訪問(再掲1-(1)-(1))	こども福祉		34件
	○児童デイサービス事業	こども福祉		年間65人が利用した(実人数)
	○サマースクール事業への支援	障害福祉		学校の夏休み期間を利用して行われる社会福祉協議会の事業に対し支援等を行った。10日実施。総参加者384人(うち対象者総数110人、ボランティア等総数73人)
	○就学指導委員会活動の充実	学校教育		保・幼・小・中学校と特別支援学校及び関係機関との連携を密にし、障害のある幼児、児童及び生徒の発達状況等を的確に把握し、個に応じた適切な就・修学指導と進路指導の充実に努めた。補助金額198千円
	○特別支援教育の推進	学校教育		京田辺市特別支援担当者会議を年2回開催し、研修及び情報交換をした。また市独自の巡回相談員を任命し、要望のある幼・小・中学校へ相談のための巡回をした。17年度から保・幼・小・中の連携をしている。補助金34千円
学校施設のバリアフリー化	○学校施設のバリアフリー化(小・中学校への障がいのある児童の受け入れに当たり、施設のバリアフリー化を図る)	教育総務室	H22～26	未実施
留守家庭児童会の充実	○留守家庭児童会での障がいのある児童の受け入れ	社会教育	H22～26	8児童会・14学級を開設・受入学年1年生から4年生まで受入人数502人。希望者全員受入。